

キャンプレポート「自然観察会⑥」

開催日：令和元年9月1日（日）
10:00～12:00

場 所：神奈川県立足柄ふれあいの村

◆企画への「おもい」◆

秋を迎えようとするこの季節、野原を歩けばバッタが跳ね、トンボが舞い、キリギリスなどが歌声を響かせています。今回は秋を感じられる虫たちを観察しましょう！

◆主な活動プログラム◆

～トンボ・バッタ・コオロギ、秋はもうすぐ！～
オープニング（あいさつ・スタッフ自己紹介・参加者自己紹介・注意喚起）→自然観察→バッタのジャンプ競争→クロージング（感想用紙・アンケート記入、あいさつ）

活動の様子



なにが見られるかな？



さあ、行こうか！



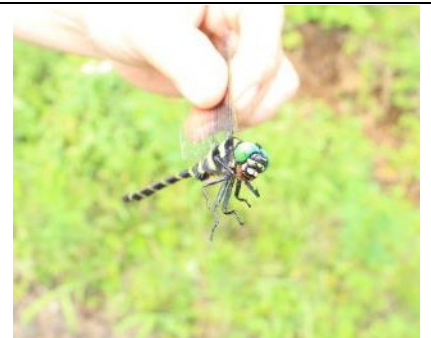
誰が掘ったのかな？



捕ったら虫かごに移して



みんなで観察♪



オニヤンマを捕まえたよ！



バッタを跳ばせて競争だ！



かわいいお花🌸



どんな生き物がいたかな？

～参加者の声～（アンケートより抜粋）

- ・「バッタン」がバッタリンピックで1位をとったのがうれしかったです。
- ・いつも、それぞれのペースでのんびりと、毎回いろんなことをおしえてもらえてたのしいです。
- ・大人も童心に帰って真剣にバッタを探してつかまえたのがとても楽しかったです。
- ・虫を見るだけでなく、その虫の特性を活かした遊びがあり楽しめた。

～企画担当者からのコメント～

天気が良く、太陽が照りつける中での活動となりました。大人も子供も夢中となって虫を追いかけて、野を駆け巡るバッタや、ヒラヒラと舞うチョウなどに目を輝かせていました。花などにも興味津々な様子が見られ、たくさんの生き物を観察することができました。次回もお楽しみに！